

つれづれなるまゝに 第18号

令和2年7月20日（月）発行



校長 深谷 浩一

海外研修に「渡航中止勧告」！ ～来年度は実施の方向で検討～

本校は平成23年度以降，毎年1月に希望者による韓国・中国研修を行ってきましたが，今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により，残念ながら中止とします。

というのも，現在外務省から発出されている「各国に対する感染症危険情報」によると，本校が海外研修を予定している韓国及び中国はいずれも危険度は4段階中「レベル3：渡航は止めてください。（渡航中止勧告）（継続）」であり，7月20日現在で両国に向けて日本を出国することができない状態にあるからです。

また，両国とも日本人の入国を拒否しており，ビザ発給の停止，入国前に発行されたビザであってもそれを無効とする対応が取られているため，両国には入国することができないのです。

本校が研修旅行を予定しているのは来年の1月のこととは言え，実施するためには，参加者に対して数回の事前研修を計画しなければなりません，まだ募集すら行えない状態です。コロナウィルスが依然として感染拡大が継続しており，世界的なパンデミックの状態は収まる気配がなく引き続き警戒が必要な状況が続いていることを考えると，**今年度の海外研修旅行は取り止めざるを得ない**のです。この判断については，昨年度本校生を受け入れてくれた韓国の大真（デジン）高校のイ・ゼワン先生も同意見です。

この研修に参加することを楽しみにして入学してくれた1年生も多数いるとは思いますが，今年は現時点で飛行機が飛んでいない以上断腸の思いで中止とします。来年度は是非実施したいものです。最後に参考までに，本校の研究紀要に昨年度の研修の様子は詳しく掲載されています（「海外研修（韓国）を終えて」（“Métier” Vol.9）（2020.6.9本校HP掲載））ので，興味のある皆さんのために情報提供しておきます。（おわり）